

**広州日本人学校
通学バス ご利用案内**

広州日本人学校 通学バス会
2018.2 作成

★はじめに

広州日本人学校では、中国の法令〈校車安全管理条例〉に基づき、指定された学校送迎専用バスで、原則「児童・生徒の登下校の送迎は、保護者の下で行われる」のもと、安全かつ円滑な登下校を確保するため、学校・バス会社・全会員の連携により、通学バスを運行します。

一人ひとりがバス運営にご理解の上、入会していただきますよう、宜しくお願い致します。

入会金は、ありません。バス会運営のため、今後、事務費を徴収する可能性があります。

★もくじ

★組織図 2

★主な仕事内容

★ルート・ストップ

★バス料金・支払方法 3

★補償内容

★入会 問い合わせ・申込先

★利用上のルール 4

★学校行事の家族送迎無料バス

★欠席、早退、休会、退会 5

★窓口・問い合わせ先

★緊急時連絡図 6

★事故発生時の対応基本マニュアル

★児童生徒用 バス乗車上のルール

添付 1 入会申込書

添付 2 通学バス 不乗車届

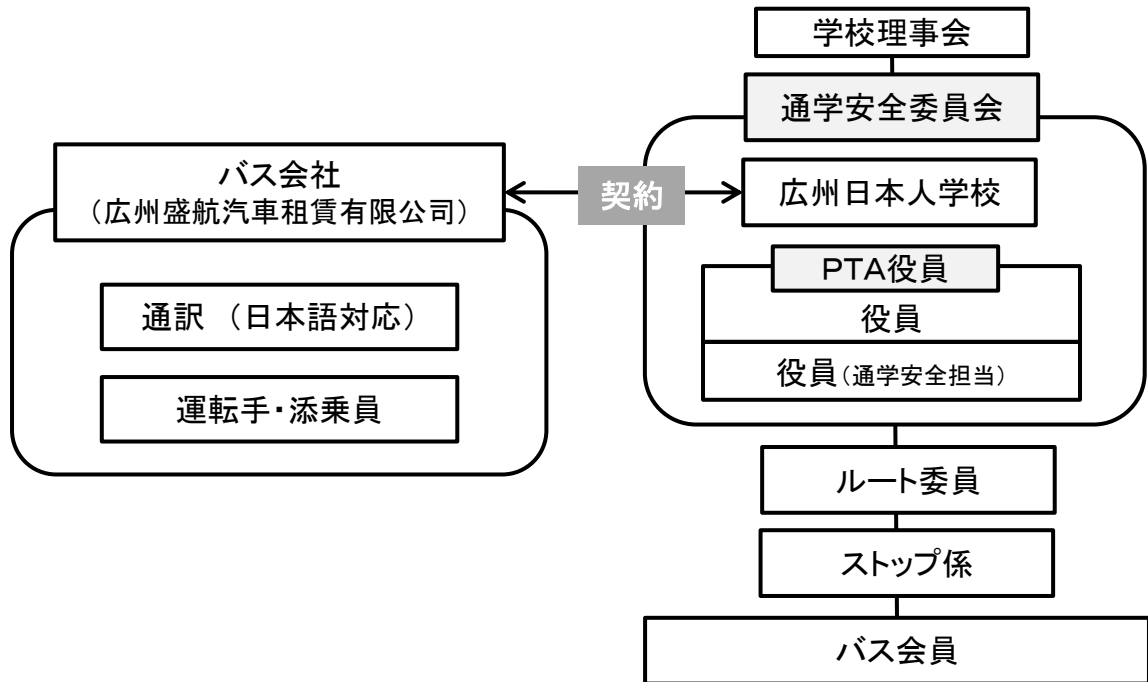
添付 3 休会届

添付 4 退会届

添付 5 住所・連絡先変更届

添付 6 中学部免責同意書

★組織図



★主な仕事内容

- 【バス会社】 登下校時に安全な運行ができるよう、運転手、添乗員を教育します。
日本語対応の出来る通訳担当者が、登校～下校までの業務および緊急時対応を行います。
政府規定の車検を半年に一回、月に一度のメンテナンス、二週間に一度の消毒を行います。
- 【バス添乗員】 登下校時の点呼、シートベルトの確認等を行います。
車内環境を整え、乗車ルールに基づき、安全運行のサポートを行います。
- 【PTA通学安全担当】 月に一度、学校・バス会社と運行会議を行います。
学校・バス会社と連携し、緊急時対応を行います。
- 【ルート委員】 通年で選出。
PTA 通学安全担当・バスストップ係と連携して、会員の転出入および登下校の運行状況を把握し、ルート内の管理を行います。
- 【バスストップ係】 1学期に1人、2～3学期に1人交代制で選出。
バスストップの欠席者を把握し、添乗員をサポートします。
同ルート内のバスの遅延等の際、必要に応じてストップ内の会員へ連絡をします。
- 【学校】 入退会等事務手続き／緊急時対応／児童生徒に通学安全指導

★ルート・ストップ

年度内のバスストップの新設は、原則行いません。

各ルートは別紙で確認してください。

★バス代金・支払方法

バス代金は、児童・生徒 一人あたり毎月1200人民元

○領収書は無料で発行されます。

○発票が必要な場合は、一回発行につき、100人民元の手数料が掛かります。

支払方法、詳細は別紙参照。

★補償内容

通学安全委員会では、登下校時ならびに運行時に発生した如何なる事故においても、一切責任を負いません。

万が一、事故が発生した場合、児童・生徒の安全を確保し、送迎先へすみやかに運行できるよう、「事故発生時の対応基本マニュアル」に沿って、対応します。

バス会としては、保険に加入していませんので、各ご家庭の保険で対応してください。

バス会社は、広東省交通庁の通達により、全座席保険加入が義務付けられています。

乗客死傷の場合、1座席50万円まで(2018年1月 時点)の保険に加入しています。

保険支払い上限額は毎年変動します。

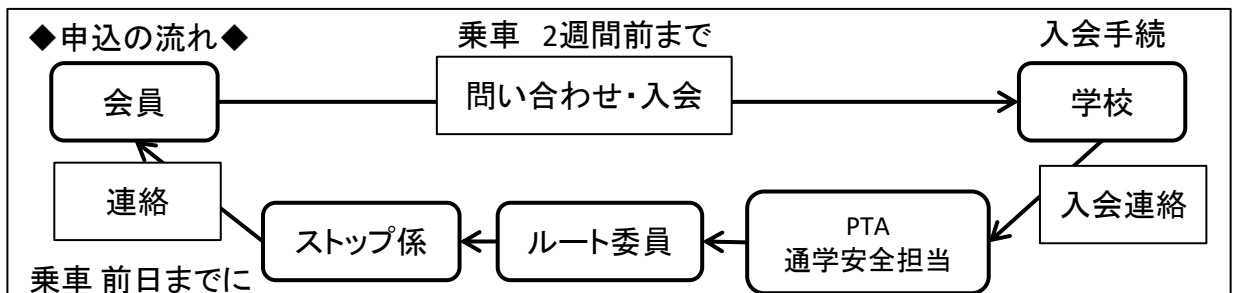
保険適用可否は、条件や状況により異なります。

★入会 問い合わせ・申込先

入会希望者は、乗車開始予定日の2週間前までに下記のメールに申込みください。

: 入退会等手続き専用メールアドレス:
jsgkoshabus@jsgcn.com (学校)
メール送信後、3日以内に返信がない場合、お電話ください。
TEL.+86-(0)20-6139-7023

- ・広州日本人学校の長期休暇中は、対応が遅れることもあります。予めご了承ください。
- ・バスには定員があり、残席数によっては希望されるバスストップの利用をお断りさせていただくこともあります。事前のお問合せにより、仮入会を承り、座席を確保することも可能です。
- ・正式な入会手続きは、新入学・編入学手続き時に、広州日本人学校(事務)にお申込みください。



★ 利用上のルール

児童・生徒の安全を期するため、以下の利用ルールを守ってください。

- ・バスストップまでの送迎は、保護者の全責任の下で行うこと。
中学部の保護者は届け出を提出した場合、下校のみ、迎えに来なくても降車できます。
またお迎えを保護者以外にお願いする場合、バスストップ係に事前連絡が必要となります。
- ・時間厳守！バスストップの時間を守ること。
- ・エンジントラブル等、緊急時対応のため、出発時は乗車後、発車まで見送ること。
- ・基本、忘れ物は取りに戻らないこと。時間になったら、待たずに発車します。
- ・集合時間にバスストップに来ていない場合は、電話確認せずに出発します。
- ・「バス乗車上のルール」は、各家庭で指導すること。
- ・児童・生徒によるバス備品の破損は、当該保護者が負担すること。
- ・バス車内で迷惑行為をする児童・生徒は、場合によっては、退会の措置をとります。
- ・変更(転居)、退会する場合、学校にすみやかに連絡すること。
- ・添乗員と保護者が、バス運行に関わる個人的な連絡のやり取りをしないこと。

★ 学校行事の家族送迎無料バス

校車バスには、運転手、添乗員以外の大人の乗車には制限がありますので、バス会社の付帯サービスとして、以下の場合、家族送迎無料バスを配車します。

授業参観 ・ 運動会 ・ 夏祭り ・ 学習発表会 ・ 期末個人懇談 ・ PTA総会 等

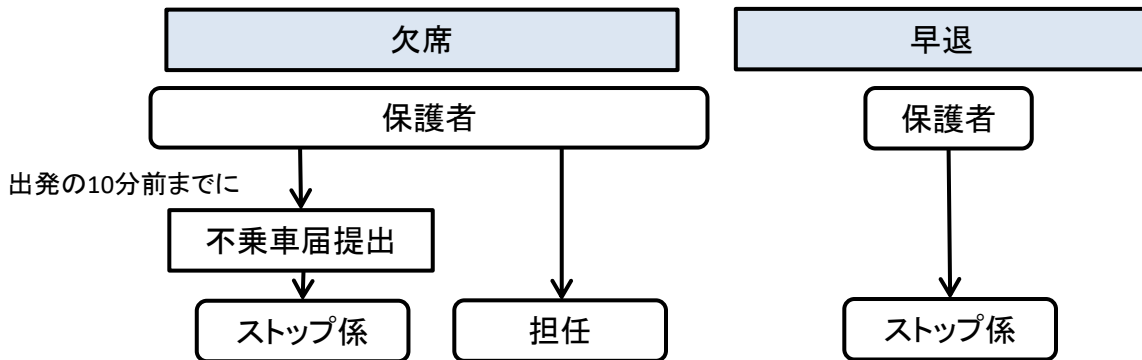
<家族送迎無料バスの利用上の注意>

1. バス乗車の際、安全運行上、最前列・最後列の中央座席は、やむを得ない場合以外、座らないでください。
2. シートベルトは必ず装着すること。
3. 乗車中に発生した事故については、原因の如何を問わず、一切の責任を負いません。

その他、「修学旅行等の説明会(小5、小6、中1、中2)」「入学式」「卒業式」等、全校行事以外の保護者用送迎は、学校手配にて、有料の観光バスを運行予定です。行事のお知らせに応じて、各ご家庭で確認してください。

★欠席、早退する場合

欠席、早退の際は、忘れずに連絡して下さい。



★休会・退会について

休会、退会する際は、分かり次第速やかに連絡し、休会届・退会届を学校へ提出してください。

休会とは

1日も乗車しない月がある場合、前月25日までにご連絡いただければ、その月のバス代金は発生しません。

例えば、2/1～2/28 1日も乗車しない。1/25までに 休会届を提出。→2月バス代金は不要。

★窓口・問い合わせ先

各種手続き

- 入退会及び、バス代金等、各種手続き(住所変更・連絡先変更)
- 休会、退会のご連絡

: 入退会等手続き専用メールアドレス:
jsgkoshabus@jsgcn.com (学校)

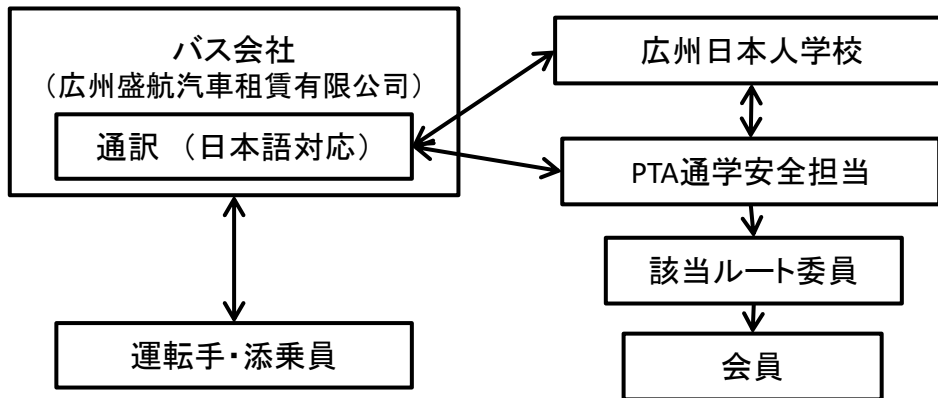
すぐに返信できず、翌日になる場合があります。
また、広州日本人学校の長期休暇中は対応できないことや返信が遅れる場合もあります。ご了承ください。

バス運行に関する質問、意見

: 通学バス専用メールアドレス(PTA通学安全担当):
gzjsbus@yahoo.co.jp

件名に「○コース 名前」を必ず記入し、送信してください。

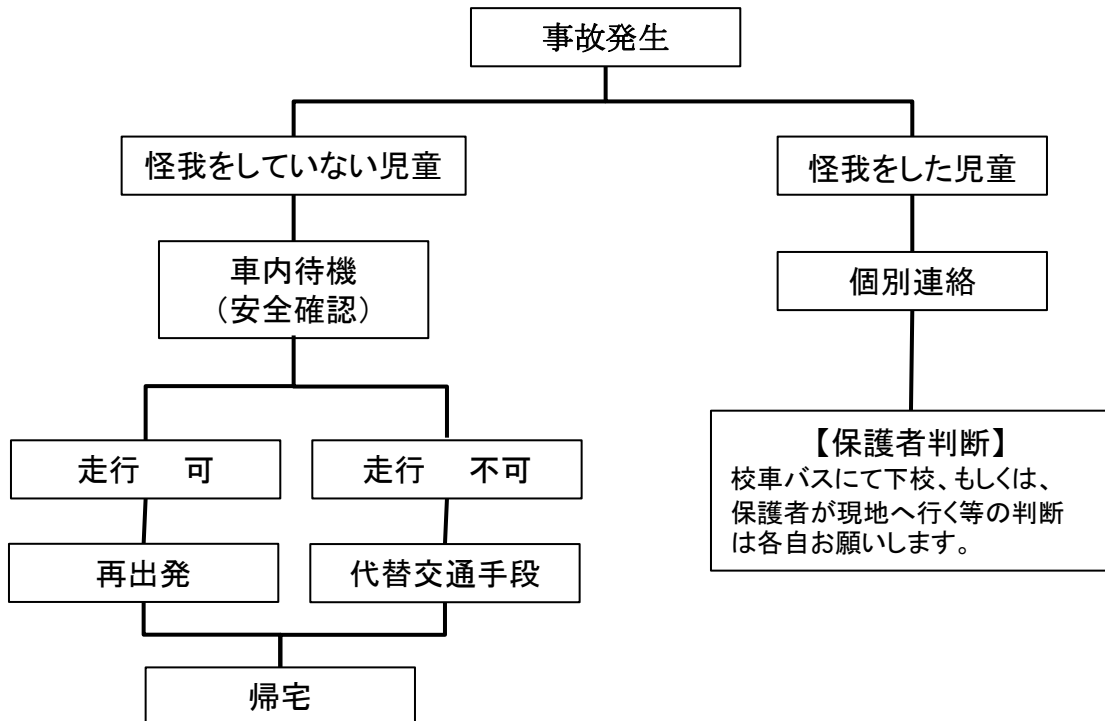
★緊急連絡図(バス運行時)



事故が発生した場合、ルート委員より状況を連絡します。
 各ご家庭、緊急時に備えて、常に連絡が取れるようにしてください。
 事故発生時、添乗員は、バス会社とPTA通学安全担当の指示を待つよう指導しています。

★事故発生時の対応基本マニュアル

通学安全委員会では、登下校時ならびに運行時に発生した如何なる事故において、一切責任を負いません。万が一、バス運行中に事故が発生した場合、児童・生徒の安全を確保し、速やかに送迎できるよう、以下のマニュアルに沿って対応します。



お願い

○児童・生徒の登下校時には、いつ、どのような形で緊急連絡が入るか分からないということを念頭に、常に連絡がつくようにしておいてください。

○怪我を伴う事故の場合は、該当保護者の方の判断と責任において、臨機応変に対応をお願いします。

バス乗車上のルール（親子で必ず！！読みましょう）

広州日本人学校では、ほとんどの児童・生徒がバス通学しています。
安全に登下校でき、快適に過ごせるように、ルールとマナーを守りましょう。

- ①いつもお世話になっている運転手さん、添乗員さんにあいさつをしましょう。
- ②バスには順序良く乗り降りしましょう。先を争って乗ることは危ないのでやめましょう。
- ③通学中は、添乗員さん、運転手さん、バスリーダーの指示にしたがいましょう。
- ④シートベルトは必ずしっかりしめて自分の席にすわりましょう。
 - ・走行中はシートベルトをしっかりしめ、バスが完全に止まるまで外してはいけません。
 - ・走行中車内では立ったり、身を乗り出したりしてはいけません。
 - ・通路側に足を出さず、前を向いて座りましょう。
- ⑤ランドセルや荷物は、ひじ掛けにかけず、なるべく自分の足元、膝の上に置きましょう。
 - ・車内ではランドセルやカバンを開いてはいけません。
 - ・バスの中では読書や勉強をしないようにしましょう。

※中学部のみテスト期間中（範囲決定～テスト終了日）の時だけ読書を許可します。
小学部は、真似しないようにしましょう。
- ⑥車内では大声で騒いだり、他の人にいやな思いをさせないように気をつけましょう。
 - ・通路をはさんでのおしゃべり、前後の席のお友達とおしゃべりはやめましょう。
 - ・お友達のいやがることをしたり、いじめたりするのはやめましょう。
- ⑦車内での水分補給は停車中に行いましょう。また、飲みすぎないように気をつけましょう。
- ⑧バスはみんなが使うものです。汚したり、車内のものを壊したりしないように大切に使いましょう。
- ⑨窓をあけてはいけません。非常扉は絶対に触ってはいけません。
- ⑩忘れ物をしないよう持ち物を確認して降りましょう。
- ⑪乗り物酔いをしやすい人はいつもエチケット袋を持つようにしましょう。
- ⑫バスに乗る前にはトイレをすましておきましょう。
- ⑬バスの事故・故障の際は、勝手に下車せず、添乗員さんの指示に従いましょう。

バスの中には、色んな学年が乗っています。
低学年は高学年や中学生の言うことをよく聞きましょう。
また、高学年や中学生は低学年の面倒をよく見て、手本になれるようにしましょう。
みんなでバスリーダーに協力しましょう。